

東三河 狭山ニュース

2015.1.10 No.4

「狭山事件の再審を求める東三河の会」

代表 山崎和男

090-5614-3244

1月31日には、石川 さんご夫妻が豊橋に 来ます。



再審を求め声を上げる「狭山事件の
再審を求める東三河の会」＝豊橋駅前



さようちも、夫婦。

お二人に会いに
来てください



金聖雄監督
の映画への
思いもぜひ
お聞きくだ
さい。



音楽を担当し
た谷川さんの
ライブも楽し
みです

ホームページ「狭山東三河の会」
ブログ「狭山おたより日誌」
私たちの活動の様子をご覧ください
映画の予告編も見られます。

1963(昭和38)年に埼玉県狭山市で女子高生が殺害された「狭山事件」の再審を求めて、有志団体「狭山事件の再審を求める東三河の会」(山崎和男代表)が21日、豊橋駅前街宣行動した。

狭山事件を巡っては石川一雄さん＝仮釈放中＝が逮捕され32年間服役。「部落差別が生んだえん罪」だとして、51年間無実を訴えている。

同日は会員らが署名を求めたり、事件に関して市民に理解を求めて「公正な裁判を」と声をあげた。山崎代表は「警察、検察、裁判所が間違った裁判で間違った人を犯人にした。真実を明らかにする公正な裁判をやり直して欲しい」と話した。

同会は2015年1月31日豊橋市民文化会館で午後1時半から、石川さんと妻・早智子さんの3年間を追ったドキュメンタリー映画「SAYAMAみえない手錠をはずすまで」(金聖雄監督)を石川夫妻、金監督らを迎えて上映する。前売券(1000円)は市内アイプラザ豊橋、豊川堂(本店、カルミア店)で販売。問い合わせは同会代表(090-5614-3244)へ。

(千葉敬也)

これまで5回の試写会をしてきました。映画を見て「想像していた映画と違って」「見てよかった」という感想をもった方が多かったです。冤罪と向き合う夫婦の泣き笑いの生活がさわやかに描かれています。狭山事件について知らない方にも、安心して見ていただける映画だと思います。1月31日には、ぜひ足をお運びください。